

「分かりやすく、読みやすい普及啓発資料」の作成について

(1) 愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会が作成したパンフレット

1) 「166 キロの清流を取り戻すために

まずは長良川河口堰の『プチ開門』を実現しましょう」

(2016 年 7 月 31 日発行 42 ページ+表・裏表紙)

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizushigen/nagara-sasshi.html>

2) 「新しいフルプランへの提案

2030 年尾張・名古屋の新しい水の使い方

水は賢く使う時代がきた」

(2020 年 3 月 26 日発行 44 ページ+表・裏表紙)

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizushigen/mizuhakasikoku.html>

(2) 分かりやすく、読みやすい普及啓発資料

1) ページ数は表・裏表紙を含めて 16 ページ以内 (16 ページ・12 ページ)

2) 文字は大きく・少なく、絵や図表は簡略化・わかりやすく